

無病息災を祈って 左義長

1月13日（土）50数名の小学生の参加
小学生や地域の方たくさんの方と共に祈りました。



やぐらを組んでいたおじいちゃんたち！ありがとうございました。
年長児もわらを運んだり、竹を運んだりと一生懸命に手伝いました。

当時は、畠のモグラを退治するためにもぐらうち！
「14日のもぐら打ち♪ねぎだれこきだれ打ち負かせ♪」
もぐらはびっくりして急いで退散したことでしょう

昔から受け継がれてきたお正月行事
餅焼きの皆様お疲れ様でした。



ふっくら、こんがりのお餅！
参加者の舌やおなかが満たされました。
今年もきっと幸せな一年になることでしょう

課題に取り組む年長児



凧つくり

和紙に描き絵の具で丁寧に塗っていました
小さい部分に絵の具を付けていくのは
とても指先が緊張したようです。
素敵なお絵が出来上がり
凧が完成した時はにんまり、達成感を味わっていました

張り子のお面つくり



日課の年長リズム



和紙と新聞紙を交互に貼っていく作業
集中力と持続力が要求されます
色を付けて鬼らしくなってくると
満足度100%！「できたよ！見て！」
嬉しそうでした。



卒園に向けて日課として年長リズムが始まりました。
30分のリズムではありますが、
「熱くなってきた！」と額に汗していることもたびたび
「前の年長さんもしてたね！」と友達に話しかけたり
やはり年長さんの憧れはいつも前の年長さんみたいです。

絵本で子育てを楽しく～文部科学省～

文字が読めることと 本を読めることは別です

子どもが「字が読めるようになったから」といって、読み聞かせをやめていませんか。

文字を読めても、おはなしを楽しめるとは限りません。

また、ひとりで本が読めるようになっても、おはなしを聞くよろこびは別のものです。小学生には小学生の読み聞かせの楽しさがあります。



小学生や中学生になつても読み聞かせをしたり、今度は子どもに読んでもらつたりしましょ。

